

日常の移動と公共交通に関するアンケート調査

アンケートの趣旨とご協力をお願い

日頃より市政に対するご理解とご協力をいただきまして、ありがとうございます。

さて本市では、平成22年度に都市交通のマスタープランである「平塚市総合交通計画」を策定し、都市としての利便性向上や活力の向上を図るとともに、今後到来する人口減少社会や少子高齢化の進展に対応するために、都市基盤の整備などを進めております。なかでも、地域の公共交通については、現在、JR平塚駅を中心として市内各方面や隣接市町の鉄道駅を結んだ路線バスネットワークが市域をカバーしている状況ですが、バス路線から離れた居住区もあるほか、今後のまちづくりと既存路線が合致していない地区などもあり、これらに対応させていくために、地域公共交通のさらなる充実が必要であると考えております。

このような状況を受けて、今年度は「平塚市総合交通計画」を具体的に押し進め、まちづくりと一体となった持続可能な地域公共交通ネットワークの再構築の方針を示した「平塚市地域公共交通網形成計画」を作成すべく、現在調査を進めているところです。

つきましては、市民の皆さまの日常生活における移動の実態や公共交通の利用状況、意見要望などを把握するためのアンケート調査を行うことに致しました。お忙しいところ大変恐縮ですが、アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

また、このアンケートがご家族で公共交通について話をさせていただく機会となれば幸いです。

平成30年6月

平塚市役所

まちづくり政策部 交通政策課

この調査について

- この調査は、平塚市の住民基本台帳に基づき、3,350世帯の皆さまを抽出し、配布させていただいているものです。
- 調査は世帯ごとに回答**していただきます。**回答対象は16歳以上の方**です。世帯代表の方にお答えいただく質問とお1人ずつお答えいただく質問がありますので、ご注意ください。
- このアンケート票には、一通でご家族4名まで回答できます。もし高校生以上のご家族が5名以上いらっしゃる場合は、**運転免許をお持ちでない方や日常移動に不便を感じていらっしゃる方**を優先してご回答ください。なお、世帯代表者の方は必ず回答してください。
- この調査は無記名式の調査です。個人属性（居住地区・年齢・性別など）は記入していただきますが、回答は統計的に処理しますので、個人が特定されることはありません。なお、回答結果につきましては、本調査以外の目的に使用することは一切ありませんのでご安心ください。
- アンケートの実施期間は、**6月15日(金)～7月11日(水)**までです。同封の返信用封筒に入れて、ポストに投函してください。
- アンケートのお問合せ先
平塚市まちづくり政策部交通政策課 担当：交通政策担当
電話 0463-23-1111(内線2189) メール kotsu@city.hiratsuka.kanagawa.jp

【I】あなたの世帯・あなた自身について

「問1」は、世帯代表者の方のみお答えください。

問1. あなたの世帯について、①現在の土地に住み始めてからの年数、②世帯の種別、③世帯員の年齢別内訳、④自家用車の保有台数、⑤最寄りバス停までの距離(徒歩1分で約65m目安とします)についてお答えください。

※地区番号については、回答者のご負担を軽減するため、市役所にて予め記載しています。個人や世帯を特定するための情報ではありませんので、ご安心ください。

	地区番号※	①居住年数	②世帯種別 1つに○を	③世帯員人数			④世帯での自家用車の保有台数	⑤最寄りバス停までの距離
				～14歳	15～64歳	65歳～		
問1	1	年	①単身世帯 ②夫婦のみ世帯 ③二世帯同居 ④三世帯以上同居	アンケートへの回答は不要				
				人	人	人		約 分

「問2」以降は、世帯代表者に加え、高校生以上の同居家族の方がそれぞれお答えください。

※高校生以上のご家族が4人以上いる場合は、日常の移動に不便を感じている方を優先してお答えください。

問2. あなたの性別を回答欄に番号で記入してください。

- ①男性 ②女性

記入例	世帯代表者	回答者2	回答者3	回答者4
②				

問3. あなたの年代を回答欄に番号で記入してください。

- ①10代 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代 ⑥60～64歳
⑦65～69歳 ⑧70～74歳 ⑨75～79歳 ⑩80～84歳 ⑪85歳以上

記入例	世帯代表者	回答者2	回答者3	回答者4
④				

問4. あなたの職業等について最も当てはまるものを1つだけ選び、回答欄に記入してください。

- ①高校生 ②学生(予備校含む) ③勤め人(会社員・公務員)
④会社経営・役員 ⑤自営業主(農林業含む) ⑥専業主婦・主夫
⑦パート・アルバイト ⑧無職(定年退職者含む) ⑨その他()

記入例	世帯代表者	回答者2	回答者3	回答者4
⑦			※1つだけ記入	

問5. 運転免許をもっていますか。

- ①普通自動車の免許をもっている ②普通自動車はないが、バイク・原付の免許であればもっている
 ③以前はもっていたが返納した・失効して今はない ④免許をとったことがない

記入例	世帯代表者	回答者2	回答者3	回答者4
①		※1つだけ記入		

問6. 公共交通(タクシー含む)以外に、利用できる交通手段はありますか。
 当てはまるものを全て選び、回答欄に記入してください。(複数回答可)

- ①自家用車(自分の運転) ⇒問7・問8にもお答えください
 ②自家用車(家族・知人による送迎) ⇒問9にもお答えください
 ③バイク・原付 ④自転車 ⑤その他 ⑥何もない

記入例	世帯代表者	回答者2	回答者3	回答者4
①、④		※当てはまるものを幾つでも記入		

問7. [※問6で自家用車の運転をする方のみ]自家用車は自分が優先的に利用することができますか。

- ①自分が優先的に使える ②自分が優先的に使うことはできない

記入例	世帯代表者	回答者2	回答者3	回答者4
②		※1つだけ記入		

問8. [※問6で自家用車の運転をする方のみ]自家用車の運転はいつまで続けたいですか。

- ①65～69歳 ②70～74歳 ③75～79歳 ④80～84歳 ⑤85歳以上

記入例	世帯代表者	回答者2	回答者3	回答者4
③		※1つだけ記入		

問9. [※送迎を利用する方のみ]送迎の依頼にあたって何か制約はありますか。

- ①特に制約はない ②曜日・時間等の制約がある

記入例	世帯代表者	回答者2	回答者3	回答者4
②		※1つだけ記入		

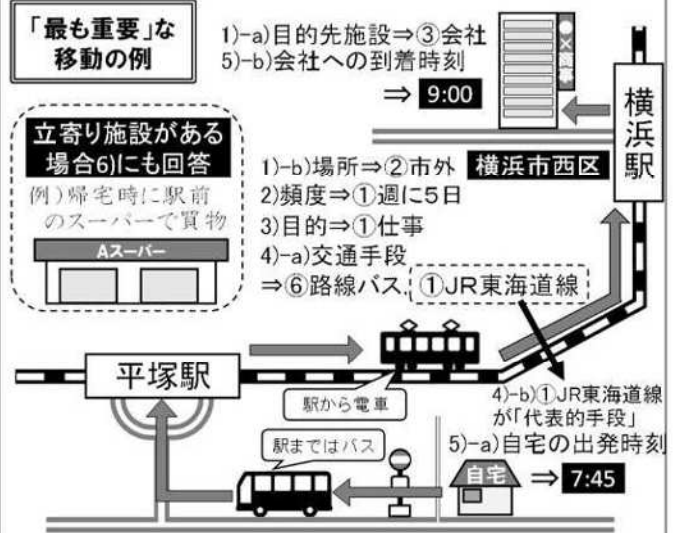
問10. あなたの日常の移動パターン(移動形態)についてお聞きします。

ページ下の「日常の移動について」と「移動の例」をお読みになり、右の欄の記入例を参考にしながら、右の表の枠内に記入してください。

1)主となる 目的先施設	a) 施設種類	①学校・教育系施設 ②医療・福祉系施設 ③会社・事務所・銀行 ④工場・作業所 ⑤官公庁・行政関連 ⑥スーパー・商業施設 ⑦文化・スポーツ・レジャー施設 ⑧宿泊施設 ⑨住宅 ⑩その他
	b) 施設の場所	※番号を記入したうえで、具体的な場所について回答 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>①平塚市内</p> <p>↓</p> <p>平塚市中心部の場合、 別紙(オモテ)の地図から マス目の番号を記入 ⇒カタカナと数字 「平塚市役所」なら「ク-5」</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>②平塚市外</p> <p>↓</p> <p>平塚市中心部以外の場合、 別紙(ウラ)の地図から マス目の番号を記入 ⇒アルファベットと数字 「東海大学湘南キャンパス」 なら「D-5」</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>市区町村名を記入 (※都区、政令市につ いては区名まで記入) ⇒厚木市、寒川町、相模 原市南区、横浜市中区、 東京都品川区など</p> </div> </div>
2)そこに行く 頻度	①週5回以上 ②週3~4回 ③週1~2回 ④月2~3回程度 ⑤月1回以下 ⑥定期的には行っていない	
3)移動目的	①通勤・仕事 ②通学 ③通院 ④買物 ⑤用足し・手続き(※) ⑥観光・レジャー ⑦趣味・会合・習い事 ⑧その他 ※⑤用足し・手続き=行政機関、銀行、郵便局、床屋、美容院など	
4)利用する 交通手段	a) 全手段	※当てはまるものをすべて選んで数字を記入 ①JR東海道線 ②JR相模線 ③小田急小田原線 ④小田急江ノ島線 ⑤その他の鉄道(軌道・モノレール・新交通等含む) ⑥路線バス ⑦その他のバス ⑧自家用車(自分で運転) ⑨自家用車(家族・知人等による送迎) ⑩タクシー ⑪原付/バイク ⑫自転車 ⑬徒歩のみ(※) ⑭その他 ※⑬すべての移動には、ほとんど徒歩が伴うため、「⑬徒歩のみ」は他の交通手段がない場合のみ回答
	b) 代表的手段	※上記のうち、最も移動距離が長いものを1つだけ選んで数字を記入
5)移動時刻	a) 出発時刻	目的施設に向かって自宅を出発する概ねの時刻
	b) 到着時刻	目的施設に到着する概ねの時刻
6)立ち寄り施設	a) 施設種類	主となる目的先施設の行き帰りで立ち寄る施設のなかで、最も重要なものを1つ ※1)-a)の選択肢の中から1つを選んで記入 (立ち寄り先がない場合は記入不要)
	b) 施設の場所	①平塚市内 ②平塚市外
	c) 頻度	上記で答えた施設へ立ち寄る頻度 [※2)の選択肢の中から1つを選んで記入]

日常の移動について

- あなたにとっての「重要な移動パターン」について、「(A)最も重要な移動」「(B)2番目に重要な移動」の2パターンを回答してください。
- まず、あなたが日常でよく行く「主な目的先施設」を想定してください。目的先施設は、「そこに行けなくなったら日常生活に困る」という観点で**重要な順に2種類**決めてください。
- もし、2. で決めた2つの目的先施設が、**ひと続きの移動パターンのなか**に含まれる場合、例えば最も重要な目的先施設が「会社」で、**2番目に重要なものが、会社帰りにいつも立ち寄る駅前の「Aスーパー」**である場合は、「Aスーパー」は「(A)最も重要な移動」のなかの「(6)立ち寄り先施設」として回答してください。そして、2番目に重要な目的先施設は別途設定してください。



(A) 最も重要

	記入例	世帯代表者	回答者2	回答者3	回答者4
1)目的先施設				※1つだけ記入	
a) 施設種類	③				
b)施設の場所	②			※1つだけ記入	
地図番号 or市区町村名	横浜市西区			※市区町村名を記入 平塚市内の場合は地図番号を記入(別紙参照)	
2)頻度	①			※1つだけ記入	
3)移動目的	①			※1つだけ記入	
4)交通手段				※当てはまるものをすべて記入	
a)全手段	⑥, ①				
b)代表的手段	①			※上記から移動距離の長いものを1つ選ぶ	
5)移動時刻				※24時間形式で記入	
a)出発時刻	7:45	:	:	:	:
b)到着時刻	9:00	:	:	:	:
6)立ち寄り先施設				※1)-a)の選択肢から選ぶ	
a)施設種類	⑥				
b)施設の場所	①			※1つだけ記入	
c)頻度	③			※2)の選択肢から選ぶ	

(B) 2番目に重要

1)目的先施設				※1つだけ記入	
a) 施設種類	⑤				
b) 施設の場所	①			※1つだけ記入	
地図番号 or市区町村名	ク-5			※市区町村名を記入 平塚市内の場合は地図番号を記入(別紙参照)	
2)頻度	③			※1つだけ記入	
3)移動目的	⑤			※1つだけ記入	
4)交通手段				※当てはまるものをすべて記入	
a)全手段	⑧				
b)代表的手段	⑧			※上記から移動距離の長いものを1つ選ぶ	
5)移動時刻				※24時間形式で記入	
a)出発時刻	9:30	:	:	:	:
b)到着時刻	10:00	:	:	:	:
6)立ち寄り先施設				※1)-a)の選択肢から選ぶ	
a)施設種類	—				
b)施設の場所				※1つだけ記入	
c)頻度				※2)の選択肢から選ぶ	

【Ⅲ】公共交通の利用ニーズと意識

問11. 公共交通の利用状況(利用できない状況)についてお聞きします。

1)最近6ヶ月の間に、下の回答欄の表に記した各公共交通機関を何回くらい利用しましたか。片道の利用を1回、往復で2回と数えて、この半年間における平均的な回数をお答えください。

- ①週に10回以上利用した ②週に5～9回程度利用した ③週に2～4回程度利用した
 ④週に1回程度利用した ⑤月に2～4回程度利用した ⑥月に1回程度利用した
 ⑦6ヶ月で何度かは利用した ⑧6ヶ月間で一度も利用していない

	記入例	世帯代表者	回答者2	回答者3	回答者4
JR東海道本線	①		※各欄に1つだけ記入		
小田急小田原線	②				
神奈中バス	⑤				
タクシー	⑦				

2)あなたは公共交通が不便だと感じていますか。不便と感じる方は、その理由もお答えください。理由については当てはまるものをすべて選んでください。

- ①とても不便と感じる } 右から理由
 ②やや不便と感じる } を選択⇒⇒⇒
 ③どちらともいえない
 ④不便とはあまり感じない
 ⑤不便とはまったく感じない
- ①駅やバス停まで遠い ②運行本数が少ない
 ③時間が不正確 ④混雑する
 ⑤運行時間(始発～最終)が短い ⑥スピードが遅い・所要時間が長い
 ⑦運賃が高い ⑧特急や急行が停まらない
 ⑨バリアフリー化が不十分 ⑩その他の駅・バス停の設備が不十分
 ⑪その他[具体的内容があれば問15へ]

	記入例	世帯代表者	回答者2	回答者3	回答者4
不便かどうか	①		※1つだけ記入		
不便な理由	①, ③, ⑥		※①②の方はいくつでも記入		

3)公共交通がない、あるいは公共交通での移動が不便なため、別の交通手段(自家用車や家族送迎、自転車)を使っているというケースはありますか。

- ①ある ②ない

記入例	世帯代表者	回答者2	回答者3	回答者4
①		※1つだけ記入		

4)3)で「①ある」と回答された方にお聞きします。そのときの目的施設はどのような施設ですか。思い当たるものがある方は2つまでお答えください。

- ①ある[※下の欄に具体的に記述] ②ない

	記入例	世帯代表者	回答者2	回答者3	回答者4
行けない施設の有無	①		※1つだけ記入		
具体的な施設名(2つまで)	東海大学駅前、 湘南海岸公園		※「ある」という方は2つまで記入		

問12. 平塚市は鉄道駅が1つであり、市内の公共交通はバスが中心となっていることから、バスの利用についてお聞きします。

1) 自宅からどのくらいの距離にバス停があると、無理なく利用できますか。(徒歩1分で約65m目安とします)

- ①徒歩20分以内 ②徒歩15分以内 ③徒歩10分以内 ④徒歩5分以内

記入例	世帯代表者	回答者2	回答者3	回答者4
②		※1つだけ記入		

2) どのくらいの運行間隔だと、無理なく利用できますか。

- ①概ね60分間隔 ②概ね30分間隔 ③概ね20分間隔 ④概ね15分間隔 ⑤10分間隔以下

記入例	世帯代表者	回答者2	回答者3	回答者4
③		※1つだけ記入		

3) バス利用の際に、バスからバスへの乗り継ぎをしていますか。

- ①している ②していない

記入例	世帯代表者	回答者2	回答者3	回答者4
①		※1つだけ記入		

4) バスからバスへの乗り継ぎについて、気になる点がありますか。

- ①乗り継ぐバス停までの距離 ②乗り継ぎ時間 ③運賃 ④待合環境 ⑤気にならない

記入例	世帯代表者	回答者2	回答者3	回答者4
③		※1つだけ記入		

5) 平塚市内の移動において1回の移動(=片道)でどのくらいの運賃だと、無理なく利用できますか。

- ①1回乗車500円以下 ②1回乗車300円以下 ③1回乗車200円以下 ④1回乗車100円以下

記入例	世帯代表者	回答者2	回答者3	回答者4
③		※1つだけ記入		

問13. バス停にあるとよいと思う施設などについてお聞きします。

1) 以下のバスに関する施設などで、必要だと思うものはありますか。「a)なければ困る」というものと「b)あると嬉しい」というものに分けてお答えください。

- ①ベンチ ②上屋(日よけ・雨よけ) ③側壁(風よけ)
④歩道の嵩上げ(バスにフラットで乗れる) ⑤駐輪場 ⑥夜間照明

	記入例	世帯代表者	回答者2	回答者3	回答者4
a)ないと困る	①		※1つだけ記入		
b)あると嬉しい	①, ③, ⑤		※いくつでも記入		

問14.平塚市の今後の交通施策についてお聞きします。

現在、平塚市総合交通計画に記載している以下の交通施策について、あなたにとって重要なものを教えてください。「a)非常に重要」というものと「b)比較的重要」というものに分けてお答えください。

- ①平塚駅から本厚木駅の路線バスの拡充
- ②新横浜駅と小田原駅間の寒川町倉見地区への新幹線新駅の設置
- ③平塚駅からツインシティ大神地区への新しい公共交通の導入
- ④平塚駅から伊勢原駅への路線バスの拡充
- ⑤平塚駅から秦野駅への路線バスの拡充
- ⑥平塚駅から東海大学駅前への路線バスの新規運行
- ⑦東西方向のバスの新規運行
- ⑧バス停の待合い環境、施設整備(上屋、ベンチ、駐輪場)
- ⑨駅前広場の整備(駐車場、送迎スペース、バスターミナル)
- ⑩公共交通の不便な居住区への支援
- ⑪相模線・根岸線の平塚駅までの乗り入れ
- ⑫相鉄いずみ野線の延伸
- ⑬その他[具体的内容があれば問15へ]

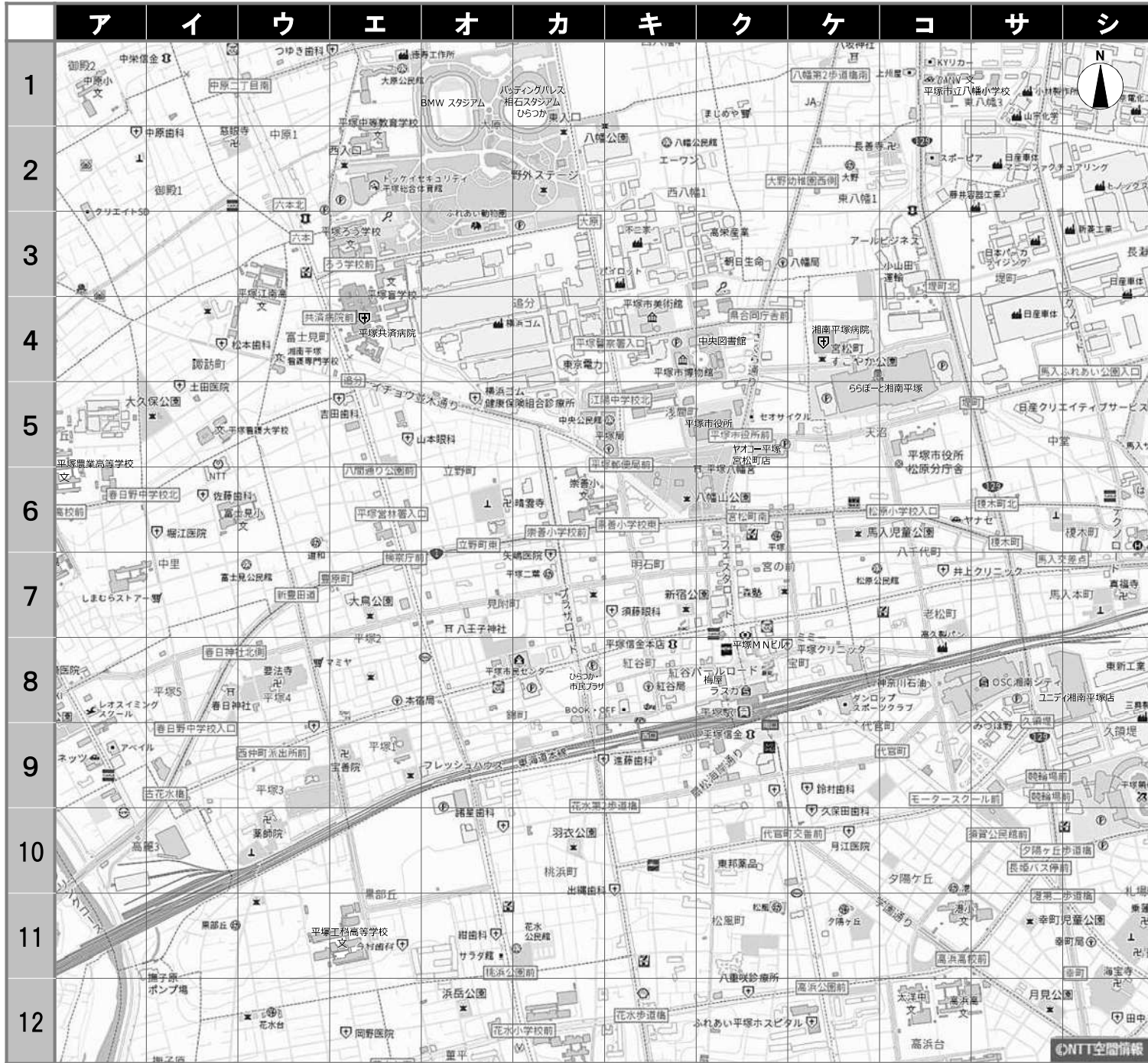
	記入例	世帯代表者	回答者2	回答者3	回答者4
a)非常に重要	①, ⑤		※いくつでも記入		
b)比較的重要	②, ④, ⑦		※いくつでも記入		

問15. 公共交通のあり方や公共交通へのご意見・ご要望について、あなたのお考えを回答欄にご自由にお書きください。

	あなたのご意見・ご要望
世帯代表者	
回答者1	
回答者2	
回答者3	

以上でアンケートはすべて終了です。
長時間にわたり、ご協力ありがとうございました。

平塚市中心部



※この地図の外側は裏面の広域図から選んでください

※この地図の外側は裏面の広域図から選んでください

※この地図の外側は裏面の広域図から選んでください

